



ADAM Connected Web Console (顧客用)

ユーザーマニュアル

J12740
初版
2017年4月

コピーライトについて

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの喪失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2017 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトをご用意しております。

<http://www.asus.com/jp/support/>

もくじ

製品の概要	5
アカウントにログインする	6
ADAM Connected Web Console ホーム画面	7
プロフィール	8
デバイスマネージャー	11
デバイスを追加	11
デバイスグループ	14
グループ化されたデバイスの管理	17
グループ操作	18
デバイスステータス	21
デバイス画面	22
デバイス操作	23
ライセンスをデバイスに割り当てる	29
コマンド	31
コマンドヒストリー	31
コマンドの詳細	32
ADAM SDK	33
ホワイトリストの管理	33
サイトの管理	34
デバイスフィールド	34

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

重要: 作業を完了するために従わなければならない事項です。

注意: 作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

警告: 作業を行う際、人体への危険を避けるため、または本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない事項です。

表記

太字 = 選択するメニューや項目を表示します。

< > = 操作の際に押すキーボード上のキーです。

製品の概要

ADAM Connected Web ConsoleはWebベースのシステムです。ADAM Connected Web Consoleを使用すれば、複数のASUS ADAM対応デバイスの管理・監視を簡単に行うことができます。

注意:

- 本書記載の画面/写真の内容は参照用です。お買い求めの製品の内容と異なる場合があります。
 - 記載されている機能は予告なく追加/削除される場合があります。
-

アカウントにログインする

ADAMを使用するには、ログインアカウントの作成が必要です。

手順

1. インターネットに接続し、ブラウザを起動して次のURLを開きます。
(<https://adam.asus.com/asus/jp/login>)
2. ユーザー名とパスワードを入力します。
3. 「**ログイン**」をクリックし、管理用コンソールを開きます。

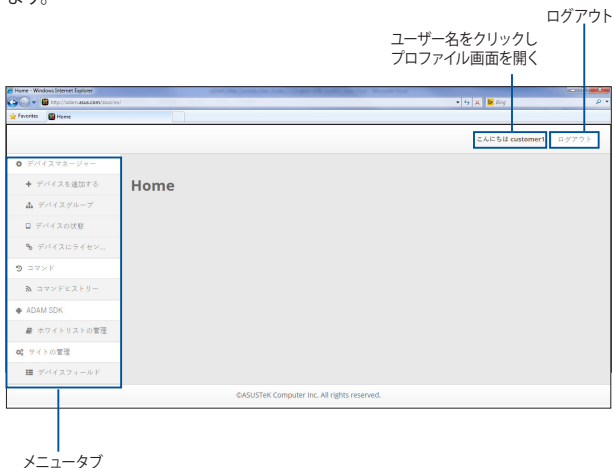
注意: ドロップダウンリストで言語を変更することができます。



言語を選択

ADAM Connected Web Consoleホーム画面

ホーム画面は、ADAM Connected Web Consoleにログイン後に表示されます。



注意: ブラウザーによっては、メニュータブが非表示となる場合があります。メニュータブを表示するには、左上の  アイコンをクリックしてください。

プロフィール

プロフィール画面ではプロフィール情報が表示され、プロフィールの編集やパスワードの変更が可能です。

ユーザー名をクリックし
プロフィール画面を開く

こんにちは customer1 ログアウト

デバイスマネージャー
+ デバイスを追加する
デバイスグループ
□ デバイスの状態
% デバイスにリセット
コマンド
コマンド履歴
ADAM SDK
ホワイトリストの管理
サイトの管理
デバイスフィールド

プロフィール Adam ユーザプロフィール

名前:	customer1	会社名: *	Customer1
ユーザー名:	customer1@asus.com	会社コード:	87PE3c1
登録日:	2016年11月28日 (月曜)	納税者番号:	47563924
最終ログイン日:	2016年12月12日 (月曜)	住所:	No.15, Lide Rd., Beitou Dist., Taipei City 112
		連絡先:	915.H0
		電話:	+886(9)9123450

基本設定

タイムゾーン	Asia/Taipei
サイトの言語	日本語 (japan)

プロフィールの編集 パスワードを変更

©ASUSTek Computer Inc. All rights reserved.

プロフィールの変更

1. 右上にあるユーザー名をクリックし、プロフィール画面を開きます。
2. 「プロフィールの編集」をクリックし、編集モードにします。

この人にも customer1 ログイン

デバイスマネージャー

デバイスを追加する

デバイスグループ

デバイスの状態

デバイスにリソース

コマンド

コマンドヒストリー

ADAM SDK

ホワイリスの管理

サイトの管理

デバイスフィールド

プロフィール

Adam ユーザプロフィール

名前: customer1

ユーザ名: customer1@asus.com

登録日: 2016年11月28日 (月曜)

最終訪問日: 2016年12月12日 (月曜)

会社名: * Customer1

会社コード: 87FE3JC1

納税者番号: 47563924

住所: No.15, Lide Rd., Beitou Dist., Taipei City 112

連絡先: Iris.Ho

電話: +886939123450

基本設定

タイムゾーン: AsiaTaipei

サイトの言語: 日本語 (japan)

プロフィールの編集

パスワードを変更

©ASUSTek Computer Inc. all rights reserved.

3. 変更したい項目を変更します。
4. 「保存」をクリックします。

この人にも customer1 ログイン

デバイスマネージャー

デバイスを追加する

デバイスグループ

デバイスの状態

デバイスにリソース

コマンド

コマンドヒストリー

ADAM SDK

ホワイリスの管理

サイトの管理

デバイスフィールド

プロフィール

Adam ユーザプロフィール

名前: customer1

ユーザ名: customer1@asus.com

登録日: 2016年11月28日 (月曜)

最終訪問日: 2016年12月12日 (月曜)

会社名: * Customer1

会社コード: 87FE3JC1

納税者番号: 47563924

住所: No.15, Lide Rd., Beitou Dist., Taipei City 112

連絡先: Iris.Ho

電話: +886939123450

基本設定

タイムゾーン: Taipei

サイトの言語: 日本語 (japan)

パスワードを変更

保存

キャンセル

©ASUSTek Computer Inc. all rights reserved.

注意: + をクリックすると、情報を追加することができます。

パスワードの変更

1. 右上にあるユーザー名をクリックし、プロフィール画面を開きます。
2. 「パスワードを変更」をクリックします。



3. 現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。
4. 「確認」をクリックします。

パスワードの変更

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワードの確認

[リセット](#) [確認](#)

デバイスマネージャー

デバイスマネージャーでは、システム内の全てデバイスに一括してアクセスすることができます。デバイスの追加や削除、変更、状態の参照が可能です。また、デバイスをグループ化し、簡単に管理することもできます。

デバイスを追加

デバイスをADAM Connected Web Consoleで管理するには、デバイスをシステムに追加する必要があります。デバイスの追加は手動で行います。また、バッチインポート用の「.csv」ファイルをアップロードすることでも、デバイスの追加が可能です。

手動でデバイスを追加する

1. メニュータブで「**デバイスを追加する**」をクリックします。
2. 「**ライセンスの有効性**」をチェックし、リストからライセンスを1つ選択します。

注意:

- 「**ライセンスの有効性**」のボックスをチェックしないと、利用可能なライセンスは表示されません。
 - この手順でライセンスを割り当てなかった場合でも、後で割り当てることができます。詳細は「ライセンスをデバイスに割り当てる」をご参照ください。
-

3. 各欄にデバイス情報を入力します。
4.  をクリックし、他のデバイスの情報も入力します。
5. 他のデバイスの追加は手順3と4を繰り返し、「**送信**」をクリックし作業を完了します。



注意:

- 入力必須の項目にはアスタリスク (*) が表示されます。
- カスタマイズされたフィールドは、作成され有効な場合にのみ表示されます。カスタマイズされたフィールドの作成方法についての詳細は「デバイスフィールド」をご参照ください。
- LTEモデルの登録にはIMEIを入力する必要があります。
- デバイスのシリアルナンバー、IMEI、MACは、「設定」→「タブレット情報」→「端末の状態」で確認可能です。

一括インポートでデバイスを追加する

1. メニュータブで「**デバイスを追加する**」をクリックします。
2. 「**ライセンスの有効性**」をチェックし、リストからライセンスを1つ選択します。

注意:

- 「**ライセンスの有効性**」のボックスをチェックしないと、利用可能なライセンスは表示されません。
- この手順でライセンスを割り当てなかった場合でも、後で割り当てることができます。詳細は「**ライセンスをデバイスに割り当てる**」をご参照ください。

3. 「**アップロード (.csv ファイル)**」タブをクリックします。
4. 「**選択**」をクリックし、「.csv」ファイルを参照します。
5. 「**送信**」をクリックします。

こんにちは customer1. ログアウト

新しいデバイス

☒ ライセンスの有効性

製品	期間	ライセンス合計	利用可能なライセンス数
ADAM Connected	1 年	150	142

入力 **アップロード (.csv ファイル)**

UTF-8エンコードされたファイルを選択してください。ファイルが UTF-8 でエンコードされていることを確認してください。

☒ 「.csv」ファイルの例をダウンロード

Choose File **選択** **送信**

ライセンスを付与せずにデバイスを追加

©AGUSTEK Computer Inc. All rights reserved.

注意:

- 「**[.csv] ファイルの例をダウンロード**」をクリックすると、サンプルファイルをダウンロードすることができます。
- エラーが発生する場合は、「.csv」のフォーマットをご確認ください。UTF-8 エンコード化ファイルのみをサポートしています。

「.csv」ファイルのファイルフォーマット

「.csv」ファイルのデバイス情報は、各行にはデバイス1台が含まれ、後続のフィールドはコンマで区切る必要があります。

デバイス名,IMEI,MAC,シリアルナンバー

注意: 「.csv」ファイルのフォーマットにも、正しい順序でカスタマイズされたフィールドが含まれる必要があります。カスタマイズされたフィールドの作成方法についての詳細は「デバイスフィールド」をご参照ください。

例: デバイス1

デバイス1,35249899053345745,40:1y:3a:89:a1:e2,E30KCY863647

情報が欠落している場合はフィールドを空白のままにします。(IMEI等)

例: デバイス2 (IMEIなし)

デバイス2,,40:1y:3a:80:a1:e2,E30KCY883647

デバイスグループ

多数のデバイスを管理する場合は、管理者がデバイスグループを作成し、ユーザーとデバイスをグループ化することができます。



新しいグループを追加する

手順

1. メニュータブで「**デバイスグループ**」をクリックします。
2. 新しいグループ名を作成します。
3. 親グループを選択します。

注意: 親グループは、サブグループを作成する前に作成する必要があります。
親グループの作成後、配下にサブグループを作成することができます。

4. 「**追加**」をクリックします。



グループを削除する

グループを削除するには、グループの後ろの  アイコンをクリックします。

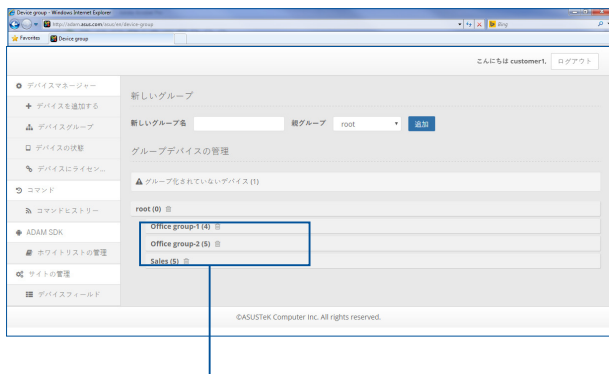


グループを削除

注意: グループはそのグループ内またはサブグループ内にデバイスが存在する場合、削除できません。

グループ化されたデバイスの管理

グループを1つクリックし、そのデバイスグループ管理画面を開きます。この画面ではグループ名の変更と、一括操作を適用するデバイスを選択することができます。



グループ化されたデバイスの管理画面を開く

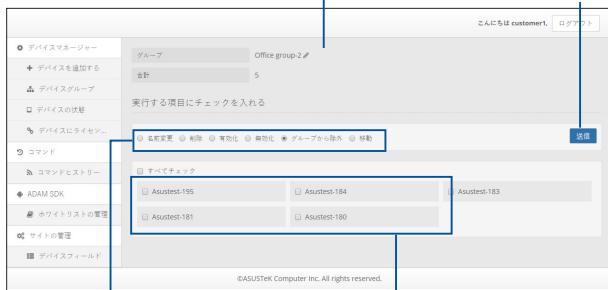
注意:

- デバイス数は最大で100台表示されています。画面右下の「**更に表示**」をクリックすると次の100台も表示されます。「**全て表示**」をクリックするとデバイスが全て表示されます。
- どのグループにも割り当てられていないデバイスは、「**グループ化されていないデバイス**」に表示されます。

グループ化されたデバイスの管理画面

グループ名の隣の  アイコンをクリックし、新しいグループ名を入力し「名前変更」をクリック

グループ操作を送信



デバイスのグループ操作。
詳細はセクション「グループ操作」を
ご参照ください。

グループ内のデバイス

グループ操作

グループ内の各デバイスに対し、様々な操作を行うことができます。

名前変更

グループ内のデバイスの名前変更を行います。デバイス名は、新しいデバイス名入力用の入力欄に変わります。新しいデバイス名を入力し、「送信」をクリックします。

削除

デバイスを削除します。削除するデバイスを選択し、「送信」をクリックします。

警告: デバイスを削除すると管理状態から外されます。再び管理するためには「**デバイスを追加**」からデバイス情報を入力する必要があります。

有効化

グループ内のデバイスを有効化します。デバイスに割り当てた操作を適用するには、デバイスを有効化する必要があります。無効なデバイスは状態が表示されず、また遠隔操作もできません。有効化するデバイスを選択し、「送信」をクリックします。

注意:

- 有効なデバイスの背景はホワイトで表示されます。
 - 有効化にはインターネット接続が必要です。また、応答時間はデバイスの接続時間により異なります。
 - 有効化が完了するまで時間がかかる場合があります。有効化を適用するには、画面を更新してください。
-

無効化

グループ内のデバイスを無効化します。無効化するデバイスを選択し、「送信」をクリックします。

注意:

- 有効ではないデバイスの背景色は青く表示されます。
 - デバイスがサーバーに接続されるとデバイスのプロビジョニングコマンド、無効化コマンドが発行されます。
-

グループから除外

グループからデバイスを出します。グループから除外するデバイスを選択し、「送信」をクリックします。

移動

デバイスを選択したグループに移動します。移動するデバイスを選択し、ドロップダウンリストから利用可能なグループを選択して「送信」をクリックします。

デバイスステータス

この画面にはデバイスの状態が表示されます。また特定の指示を含むコマンドをデバイスに送信することができます。

デバイスの全ての情報をエクスポート
エクスポート可能なファイルは「.CSV」フォーマットで UTF-8として暗号化

各デバイスに送信済みで未実行のコマンドを全て消去

グループ内のデバイスを参照
グループ化されたデバイスの管理画面を開く

全てのデバイスの状態を更新

デバイス名	接続の状態	IMEI	MAC	SN	製品	有効期限
Asustest-199	●	9573658123057438	A0:01:23:45:67:98	SN387DU839948	ADAM	
Asustest-198	●	9573658123057437	A0:01:23:45:67:97	SN387DU839947	ADAM	
Asustest-197	●	9573658123057436	A0:01:23:45:67:96	SN387DU839946	ADAM Connected	
Asustest-196	●	9573658123057435	A0:01:23:45:67:95	SN387DU839945	ADAM Connected	
Asustest-102	●	9573658123057341	A0:01:23:45:67:01	SN387DU839851	ADAM Connected	2017-12-16 16:15:49

デバイスの状態で表示

デバイス検索

デバイスリスト
デバイスを選択しデバイス画面を開く

注意: デバイス数は最大で100台表示されています。画面右下の「**更に表示**」をクリックすると次の100台も表示されます。「**全て表示**」をクリックするとデバイスが全て表示されます。

デバイス画面

デバイスステータスの画面でデバイスをクリックすると、その状態の参照と、デバイスへのコマンド送信が可能です。

デバイス名の隣の  アイコンをクリックし、新しいデバイス名を入力し「名前変更」をクリック

このデバイスに送信済みで
未実行のコマンドを全て削除

このデバイスの状態を更新



デバイスへの操作
詳細はセクション「デバイス操作」を
ご参照ください。

注意:

- ・ 利用可能なオプションと機能は、デバイスに割り当てられているライセンスによって異なります。
- ・ デバイスにライセンスが割り当てられていない場合は、情報タブのみが使用可能になります。

デバイス操作

情報

デバイスに関する情報が表示されます。フィールドの隣の  アイコンをクリックすると、情報を編集することができます。終了したら「変更」をクリックします。

情報	機能	アプリ	設定	ステータス設定
モデル番号	P00C			
ビルド番号	MRA58K.WW_P00C-V1.0.9916-20161025			
IMEI	9573658123057341 			
MAC	AD01:23:45:67:01 			
シリアルナンバー	SN387DU839851 			
Androidバージョン	6.0			

機能

デバイスにコマンドを送信します。また、デバイス情報を画面に表示します。また、コマンドを複数のデバイスに適用することができます。

情報	機能	アプリ	設定	ステータス設定
リモートロック				
メッセージを送信				
リモートワイプ				
壁紙を取得				
壁紙を表示				
壁紙を設定				

リモートロック - パスワードでデバイスをロックすることができます。着信音でメッセージを送信することもできます。

メッセージを送信 - 着信音をつけてデバイスにメッセージを送信します。(着信音なしでも送信可能)

リモートワイプ - デバイスデータの初期化をします。

壁紙を取得 - デバイスで使用する壁紙をダウンロードします。

壁紙を表示 - デイスプレイに壁紙を表示します。

注意: この機能を使用するには、「**壁紙を取得**」オプションを使用する必要があります。

壁紙を設定 - デバイスの壁紙を設定します。

アプリをインストール - デバイスにアプリをインストールします。

URLを開く - デバイス上のネイティブブラウザで指定のウェブページを開きます。

シャットダウン/再起動 - デバイスのシャットダウンと再起動を行います。

スクリーンショットを表示 - 下記、「スクリーンショット」の機能で取得したデバイスのスクリーンショットを表示します。

スクリーンショット - デバイスのスクリーンショットを撮影します。

インカメラで撮影した映像を表示 - インカメラで撮影した画像が表示されます。

アウトカメラで撮影した映像を表示 - アウトカメラで撮影した写真が表示されます。

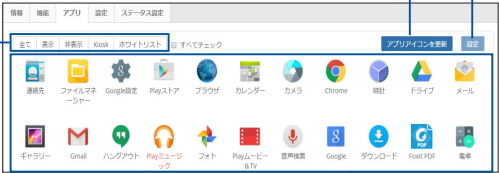
カメラ撮影 - イン/アウトカメラで写真を撮影します。

アプリ

デバイス上のアプリを遠隔管理します。デバイス上のアプリをインストール/削除/表示/非表示することができます。

選択したアプリの設定

デバイスからアプリアイコンを更新



アプリフィルター

- 全て: デバイス上の全てのアプリ
- 表示: デバイスのアプリトレイ内の可視的なアプリ
- 非表示: デバイスのアプリトレイ内の可視的でないアプリ
- KIOSK: 現在選択しているKIOSKアプリ
- ホワイトリスト: ホワイトリスト上のアプリ

デバイス上のアプリリスト

注意: 「**アプリアイコンを更新**」をクリックすると、APPアイコンを更新することができます。

アプリ設定を変更する場合は、アプリを選択し「**設定**」をクリックします。

アプリ設定

警告: デバイス上のアプリには、インストールされたアプリが含まれています。インストールされたアプリは削除できません。

アプリインストールされたアプリ: Clock

アクション: ☐ 表示 ☐ 非表示 ☐ 削除 ☐ Kiosk ☐ 起動

表示 - アプリトレイ内の非表示アプリを表示します。

非表示 - アプリトレイ内のアプリを非表示にします。

削除 - アプリを削除します。

注意: プリインストールされたアプリを非表示にはできますが、削除はできません。

Kiosk - アプリをKioskモードにします。Kioskモードでは、1つのアプリでシステムを完全に管理することができます。ユーザーは現在のアプリの終了及び他のアプリの操作はできません。

復元 - Kioskモードを終了します。

起動 - デバイスでアプリを起動します。

設定

デバイスの設定変更を行います。



音量 - デバイスの音量を調整します。

ブラウザ-ACL - ネイティブブラウザで表示するWebページを制限します。

注意: この機能にはWidget Access Requestポリシーが適用されます。詳細は次のURLをご参照ください。

<http://www.w3.org/TR/widgets-access/#attributes>

設定を送信 - デバイスに設定ファイル (configuration.data) を送信します。

注意: configuration.dataファイルは、ADAMクライアントアプリの「設定をエクスポート」機能を使用して作成されます。

ステータス設定

デバイス上でアクセス可能な設定を管理します。



キーとステータスバーをブロック - HOMEキー、BACKキー、アプリ履歴キー、ステータスバーの表示/非表示を切り替えます。ステータスバーのショートカットの有効/無効も設定することができます。

ナビゲーションバー - ナビゲーションバーの表示/非表示を切り替えます。

画面ロックの設定 - デバイスの画面ロックのタイプを設定します。

データの初期化 - 工場出荷時へのリセット機能の有効/無効を設定します。

FOTA設定 - システムがFOTAを使用して更新を行う方法を設定します。

システム設定へのアクセス - システム設定メニューへのアクセスの有効/無効を設定します。

カメラ - インカメラ・アウトカメラの有効/無効を設定します。

スクリーンショットを許可 - スクリーンショット機能の有効/無効を設定します。

Bluetooth - デバイス上でのBluetoothの動作を設定します。

アプリのインストールを許可 - アプリインストールの許可/禁止の設定を行います。

アプリのアンインストールを許可 - アプリアンインストールの許可/禁止の設定を行います。

ネットワーク - デバイス上のWi-Fi 接続の動作を設定します。

USB - USBに関する設定を行ないます。

デバッグ - USBデバッグ機能の有効/無効を設定します。

内部ストレージ - デバイス上の内部ストレージへのアクセスを許可/禁止します。

外付けストレージ - デバイスに外付けストレージデバイス (USBメモリーやmicroSDカード等) の使用を許可するかどうかを設定します。

TeamViewer - TeamViewer QuickSupport/Host でデバイスのリモート操作を許可/禁止するかを切り替えます。

注意:

- TeamViewer QuickSupport/Host はGoogle PlayストアまたはTeamViewerのサイトからダウンロード可能です。
 - TeamViewer QuickSupport/Host をデバイスにインストールするには「TeamViewer」の機能を有効にする必要があります。
-

ライセンスをデバイスに割り当てる

デバイスを追加するときにライセンスを選択しなかった場合、この画面でデバイスにライセンスを割り当てることが可能です。

手順

1. メニュータブの「**ライセンス付与**」をクリックします。
2. リストからライセンスを1つ選択します。
3. リストからデバイスを選択します。
4. 「**付与**」をクリックし、ライセンスを割り当てます。

この画面は、ADAM Connected Web Consoleの「ライセンス付与」画面です。画面右上には「こんにちは customer.」と「ログアウト」ボタンがあります。

左側のメニュータブには、以下の項目があります：

- デバイスマネージャー
- デバイスを追加する
- デバイスグループ
- デバイスの状態
- デバイスにライセンス
- コマンド
- コマンド履歴
- ADAM SDK
- ホワイトリストの管理
- サイトの管理
- デバイスフィールド

中央のメインコンテンツエリアには、以下の2つのリストがあります：

1. **ライセンスを付与する対象** (License Assignment Targets)

製品	期間	ライセンス合計	利用可能なライセンス数
ADAM Connected	1年	150	147

2. **デバイス** (Devices)

デバイス名	SN	製品名	有効期限
Asustest-199	SN387DU839948	ADAM	
Asustest-198	SN387DU839947	ADAM	
Asustest-197	SN387DU839946	ADAM Connected	
Asustest-196	SN387DU839945	ADAM Connected	
Asustest-102	SN387DU839851	ADAM Connected	2017-12-16 08:15:49

右側のサイドバーには、「付与」ボタンがあります。

©ASUSTek Computer Inc. All rights reserved.

注意: デバイス数は最大で100台表示されています。画面右下の「**更に表示**」をクリックすると次の100台も表示されます。「**全て表示**」をクリックするとデバイスが全て表示されます。

ライセンスの状態

ライセンス期限は初めて有効化した日から起算されます。ライセンスの製品名と期限は、デバイスにライセンスを割り当てる画面で確認可能です。

製品名: ADAM Connected
有効期限: 空欄
ライセンスは割り当てられているが、有効化はされていない状態

製品名: ADAM
有効期限: 空欄
ライセンスの割り当ても有効化もされていない状態

製品	期間	ライセンス合計	利用可能なライセンス数
ADAM Connected	1 年	150	147

ライセンスを行なう対象: * デバイス グループ すべて

デバイス名	SN	製品名	有効期限
Asustest-199	SN387DU839948	ADAM	
Asustest-198	SN387DU839947	ADAM	
Asustest-197	SN387DU839946	ADAM Connected	
Asustest-196	SN387DU839945	ADAM Connected	
Asustest-102	SN387DU839851	ADAM Connected	2017-12-16 08:15:49

製品名: ADAM Connected
有効期限: YYYY-MM-DD HH:MM:SS
ライセンスは割り当てられ、有効化されている状態

注意:

- デバイスにライセンスが割り当てられていて、まだ有効化されていない場合、有効化するまでライセンス期間は起算されません。
- ライセンスが有効化された後で無効化した場合は、ライセンス期間は、引き続き有効化した日から起算されます。

コマンド

コマンドヒストリー

この画面にはデバイスに送信されたコマンドの履歴が表示されます。

デバイスマネージャー

デバイスを追加する

デバイスグループ

デバイスの状態

デバイスに接続

コマンド

コマンドヒストリー

ADAM SDK

ホワイトリストの管理

サイトの管理

デバイスフィールド

こんにちは customer1 ログアウト

コマンドタイプ

コマンドタイプを選択

ステータスを送信済み

全てのステータス

検索

終了

日付	コマンドタイプ	ターゲットデバイス	送信済み / 送信に失敗	受信済み	実行完了 / 実行に失敗
2016-11-28 14:40	シャットダウン	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	デバイスにメッセージを送信	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	アプリをインストール	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	デバイスにメッセージを送信	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	アプリをアンインストール	3	3 / 0	3	2 / 1
2016-11-28 14:40	ブラインストールアプリを表示/非表示	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	音量調整	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	デバイス設定を送信	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	シャットダウン	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	スクリーンショットを許可	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	アプリのアンインストールを許可	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	デバイスのステータス	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	USB設定	3	3 / 0	3	3 / 0
2016-11-28 14:40	リモートロック	1	1 / 0	1	1 / 0
2016-11-28 14:40	デバイスにメッセージを送信	1	1 / 0	1	1 / 0

検索フィルター

コマンド履歴リスト
クリックで詳細を表示

注意: リスト1ページあたり表示されるのは最大16件です。画面下部にあるリンクをクリックすると、他の記録が表示されます。

コマンドの詳細

コマンドをクリックすると、デバイスに送信された各コマンドの詳細情報が表示されます。

The screenshot displays the ADAM Connected Web Console interface. On the left is a sidebar menu with options like 'デバイスマネージャー', 'デバイスを追加する', 'デバイスグループ', 'デバイスの検索', 'デバイスに接続...', 'コマンド', 'コマンド履歴', 'ADAM SDK', 'ホワイトリストの管理', 'サイトの管理', and 'デバイスフィールド'. The main area shows details for a selected device, 'Asustest-199'. At the top right, it says 'こんにちは customer1' and 'ログアウト'. Below this, a table lists 'コマンドタイプ' (Command Type) and '容量調整' (Capacity Adjustment) with values: 'メディアの容量' (Media Capacity) 0, '通知の容量' (Notification Capacity) 8, and 'アラームの容量' (Alarm Capacity) 8. A section titled 'コマンド送信の進捗状況' (Command Transmission Progress) contains several tabs: '全て送信済み' (All Sent), '送信に成功' (Successful), '送信に失敗' (Failed), 'デバイスコマンドを受信済み' (Received Device Command), 'デバイスコマンドを未受信' (Not Received Device Command), and 'デバイスコマンドを実行済み' (Executed Device Command). The '全て送信済み' tab is active, showing a sub-section 'デバイスコマンドの実行に失敗' (Failed to Execute Device Command). Below this, a table lists the failed command for 'Asustest-199'. Blue boxes and arrows highlight specific areas: one box around the 'コマンドタイプ' table with an arrow pointing to the 'コマンドタイプ' menu item in the sidebar; another box around the 'デバイスコマンドの実行に失敗' section with an arrow pointing to the 'コマンド送信の状態' (Command Transmission Status) menu item; and a third box around the device name 'Asustest-199' with an arrow pointing to the 'デバイスリスト' (Device List) menu item.

コマンド送信の状態
クリックで詳細を表示

デバイスリスト

コマンドタイプとコマンドの詳細

注意: コマンド送信状態の下の特定のタブには、失敗したコマンドの詳細が含まれています。「再送信」をクリックすると、失敗したコマンドを再送信することができます。

ADAM SDK

ホワイトリストの管理

この画面には、デバイス API にアクセス可能なアプリが表示されます。

1. 「**選択**」をクリックし、「.apk」ファイルを参照します。
2. 「**送信**」をクリックします。

注意:

- アプリファイル名、パッケージ名、ハッシュキーは、正常に追加された場合、下の表に表示されます。
- 「**デバイスへ送信**」をクリックすると、ホワイトリストがデバイスに送信されます。

ホワイトリストをデバイスに送信

アプリを選択しホワイトリストに追加

許可された新しいアプリを追加

Choose File

選択 送信

デバイスへ送信

作成日時: 2016-11-28 14:51:47

バージョン: 1.372.16332.065024.1

ダウンロードパス: http://xmdm.xcome.com/asus_manual/data/whitelist/372/1/1.372.16332.065024.1.txt

チェックした項目

	アプリファイル名	パッケージ名	ハッシュキー
☐	AsusApiDemo.apk	com.asus.asusapi	rB3cdxSh3dSHvmtEAPm6kRQ==
☐	AsusTst.apk	com.masusdemomdm.cm	nLWjgmPgP4KV82Q3jadgFZ==

削除

©ASUSTek Computer Inc. All rights reserved.

ホワイトリスト上のアプリ

チェックしたアプリを削除

サイトの管理

ADAM Consoleの認証設定を変更することができます。

デバイスフィールド

カスタマイズされたフィールドを作成し、デバイス情報を表示することができます。「**新しいフィールドの追加**」をクリックし、新しいフィールドを作成し「**保存**」をクリックします。



注意:

- フィールドをドラッグし位置を変更することができます。
- フィールドの隣の  アイコンをクリックすると、情報を編集することができます。終了したら「**変更**」をクリックします。
- フィールドの後ろの  アイコンをクリックすると、フィールドが削除されます。

フィールドの位置の調整

デバイスフィールドの作成または変更後、「保存」をクリックすると、デバイスフィールドを調整する画面が開きます。位置を変更したいフィールドをドラッグし、「保存」をクリックします。

こんにちは customer1. ログアウト

デバイスマネージャー

デバイスを追加する

デバイスグループ

デバイスの状態

デバイスにライセンス...

コマンド

コマンドヒストリー

ADAM SDK

ホワイトリストの管理

サイトの管理

デバイスフィールド

デバイスフィールドは正しく修正されました。デバイス 列の順序を調整してください。

デバイスフィールドの表示を調整します。

デバイス名

接続の状態

IMEI

MAC

SN

製品

有効期限

保存

©ASUSTeK Computer Inc. All rights reserved.

